

2014年8月18日

第39号

獨協医科大学病院だより

— Dokkyo Medical University Hospital News —

平成26年(2014年)

8月



第39号

病院長としてご挨拶申し上げます

獨協医科大学病院長 平石 秀幸



日頃、獨協医科大学病院をご支援いただき、誠に有難うございます。2014年4月1日に就任した病院長として一言ご挨拶申し上げます。

1974年7月に壬生の地に開院した獨協医科大学病院は、当初の認可病床数850から1167床まで成長しました。全国に80施設ある医学部付属病院あるいは医科大学病院本院のうち、第7位(2013年調べ)の規模を誇る大学病院に発展してまいりましたのも、皆様のご支持の賜物です。

当大学病院の診療体制は、2014年4月現在、26の診療科と18のセンターからなっています。栃木県の基幹病院として、北関東圏の医療機関とも連携を密にし、高度専門医療、がん診療、救急・急性期医療を提供しています。センターには、ハイリスク妊娠や低出生体重児に高度医療を提供する総合周産期母子医療センター、小児三次救急を担うとちぎ子ども医療センター、認知症の患者さんに医療・福祉サービスを提供する認知症疾患医療センター、がんのスクリーニングや病期診断、再発診断を行うPETセンター、栃木県指定の第三次救急医療を担う救命救急センターなどがあります。特に、救急救命医療では、平成22年1月20日より運航を開始した栃木県ドクターヘリのスピードと機動力により、重症者の速やかな治療開始と迅速な搬送が可能となり、平成23年7月1日からは北関東3県による広域運用も実施されています。さらに、当院は北関東道の壬生ICより約2分の立地にあり、その診療圏は北関東圏から、埼玉県、福島県にまで広がっています。

獨協医科大学病院は、高度で良質な医療を提供し、医療安全については医療倫理を徹底し、医療連携により、より良い医療を提供することを目指しています。より信頼される大学病院をめざし全職員一丸となって研鑽と努力を続けてまいりますので、これまで以上のご支援とご支持をいただければ幸いです。

新任のご挨拶

看護部 大関 京子



4月1日付で獨協医科大学病院の看護部長を拝命いたしました。甚だ微力ではございますが、当院を利用する患者様やご家族に対して最善の医療・看護が提供できるよう支援させていただき、少しでも病院や地域医療に貢献できるよう努力する所存です。よろしくお願い申し上げます。

私は昭和49年に獨協医科大学病院に入職し、手術部に配属されました。当時の診療科はさまざまな大学から医師が集まっており、消毒薬一つを例に挙げても診療科ごとに多様で大変だったことを覚えています。また、当直でも手術予定がない時は、時間外救急も担当していましたが、当時は夜間診療を受け付ける医療機関はまだ少なく、県内はもとより群馬・茨城両県から来院する患者様も少なくありませんでした。「夜間に来院される患者様はその傷病にかかわらず診療すること」と常日頃言われ、開院当時から地域に密着した医療及び看護を提供させていただいたと感じています。思い起こせば大学病院のいちよう並木はまだ、身の丈ほどの高さしかなく、桜の木も数えるばかりの花が寂しそうに咲いていたのを覚えています。40年経った今、春には満開の桜の花が、秋には見事に色づいたいちよう並木がともに病院のシンボルになっているのを見ると、月日の流れを感じずにはられません。

少子高齢化を迎えた現在、長く病を抱えながら生活する人々が増加することが考えられます。一方、病院では早期に退院させる取り組みが全国的になされ、医療も治療中心から、患者様とご家族の生活に配慮しながら支援していく「治し支える治療」が求められています。このような社会の変化に応じて、生活全体をとらえながら医療の専門的な支援を提供する特徴を持った看護の果たす役割を大切にしていきたいと考えています。患者様が入院された時から退院後の在宅での支援を考慮した医療看護の提供とともに、患者様・ご家族の退院後の医療依存度に応じて当院の担当医師・看護師及び地域連携による医師や訪問看護師などとともに適切な医療・看護を提供できるように援助していきたいと考えています。そのために、看護部の5つの理念でもあります、1. 高度で良質な看護の提供、2. 看護理念の徹底、3. 看護の専門性の追求、4. 信頼される看護職員の育成、5. 地域の特性に合わせた継続看護の充実 を目指していきたいと考えています。

そのためには、他職種の皆様、院外の関係者の皆様のご協力の下、連携を緊密にとりながら看護部の運営に力を入れていこうと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

病院機能評価の認定を受けました

当院は、公益財団法人日本医療機能評価機構の「病院機能評価」（最新の 3rdG : Ver.1.0）を受審し、所定の認定基準を達成していることが認められ、平成 26 年 5 月 2 日付けで認定（認定有効期限：5 年間）されました。

当院ではこれを励みとして、地域の皆さまからより一層信頼されるよう努力して参ります。

なお、当院は平成 15 年と平成 20 年にも病院機能評価の認定を受けており、この度は 3 度目の受審、認定となります。



日本医療機能評価機構とは

国民の健康と福祉の向上に寄与することを目的とし、中立的・科学的な第三者機関として医療の質の向上と信頼できる医療の確保に関する事業を行う公益財団法人です。

病院機能評価とは

病院が組織的に医療を提供するための基本的な活動（機能）が、適切に実施されているかどうかを評価する仕組みです。評価調査者（サーベイヤ）が中立・公平な立場にたって、所定の評価項目に沿って病院の活動状況を評価します。評価の結果明らかになった課題に対し、病院が改善に取り組むことで、医療の質向上が図られます。

病院機能評価の審査の結果、一定の水準を満たしていると認められた病院が「認定病院」です。すなわち認定病院は、地域に根ざし、安心・安全、信頼と納得の得られる医療サービスを提供すべく、常日頃努力していると認められた病院です。

何が評価されるの

患者様中心の医療を行っているか、良質な診療・看護が確実・安全に行われているか、診療・看護を支援する部門が適切に機能しているか、病院の管理・運営体制は合理的かなど、約 90 項目について評価されました。

携帯電話（スマートフォン含む）の使用可能エリアが拡大されました

当院ではこれまで、医療機器への影響、病院内の静粛性への配慮等の観点から、指定場所以外の携帯電話（スマートフォンを含む）の使用を禁止しておりましたが、近年の携帯電話および医療機器の機能向上により、総務省を初めとする関係機関からも携帯電話による医療機器への影響がほとんど確認されない旨の報告が出されております。

つきましては、患者様及び来院される方の利便性を図るため、一定のルールのもとで携帯電話の使用制限を緩和することといたしました。携帯電話の使用にあたりましては、マナーを守り周囲の迷惑にならないようご使用ください。皆様のご協力をお願い申し上げます。

◆院内における 携帯電話／スマートフォンの使用ルールについて◆

携帯電話及びスマートフォンなどの通信機器の使用について下記の点にご注意いただきますようお願いいたします。

【使用上の注意事項】

1. 院内ではマナーモード及びサイレントモードに設定してください。
2. 使用禁止区域では携帯電話の電源を切ってください。
3. 病棟フロア（個室病室を除く）での使用時間は、午前7時から午後9時までとさせていただきます。
4. 歩行しながらの通話やメール、大きな声での通話をご遠慮ください。
5. プライバシー保護のため、写真・動画撮影及び録音機能の使用はご遠慮ください。
6. 患者様の病状によっては、本ルールを除外する場合がありますのでその際は病院職員の指示をお守りください。



区 域	場所・エリア	通 話	メール	ネット
病 棟 フロア	個室	○	○	○
	デイルーム	○	○	○
	公衆電話周辺	○	○	○
	2・3・4・6人室	×	○	○
	ICU・CCU・NICU 救命救急センター	×	×	×
外 来 フロア	本館1階スターバックスコーヒー 前談話コーナー	○	○	○
	新館1階エレベーターホール 前談話コーナー	○	○	○
	公衆電話周辺	○	○	○
	本館2階情報・図書コーナー 前ホール	×	○	○
	各診療科待合エリア	×	○	○
	1階総合受付前	×	○	○
	1階会計センター前	×	○	○
	1階薬剤カウンター前	×	○	○
	各診療室内	×	×	×
	検査室 フロア	採血室付近	×	×
	生理機能検査室	×	×	×
	放射線検査・治療室エリア	×	×	×
その他	医療機器から1m以内	×	×	×

※他の患者様のご迷惑にならないよう、マナーを守ってご使用下さるようお願い申し上げます。

平成26年3月 獨協医科大学病院長

えいよう通信

平成26年
8月号

獨協医科大学病院
栄養部



旬の時期に旬の物を！！ 暑さに強い夏野菜はいかかがですか



夏野菜は自然の夏バテ予防剤

夏野菜は水分とカリウムを豊富に含むものが多く、身体にこもった熱を外に出して、体温を下げてくれる特徴があります。

また、生で食べられる食材が多いことも特徴です。水分を野菜から摂るという発想で夏を過ごしましょう！！



トマトに**B-カロテン**と**リコピン**などのビタミンが豊富に含まれています。

リコピンとは強力な抗酸化作用を持ち、悪玉コレステロールの酸化を防ぐことから生活習慣の予防効果を期待されています。

夏バテに負けない 元気レシピ

ビタミンB1を摂ろう。

体内でエネルギーを生産するためにはビタミンB1不可欠！！エネルギーや老廃物の代謝不良を整え、疲れをとってくれる働きがあります。



ビタミン・ミネラルを摂ろう。

夏の暑さや温度の差のストレスに打ち勝つためにはビタミン、ミネラルも必須！！神経や筋肉などの機能を円滑に動かしてくれる作用があります。



~~~~~トマトだれ素麺~~~~~

- 材料**
- | | |
|----------|-----------|
| トマトだれ | 素麺 60g |
| だし 100ml | ① 豚肉 4切れ |
| みりん 大さじ1 | ① トマト 半分 |
| 醤油 大さじ1 | ② オクラ 2本 |
| 酢 小さじ1 | ② きゅうり 半分 |
| トマト 半分 | ② レタス 2枚 |
| 生姜汁 少々 | ② |

- レシピ**
- 鍋に①を合わせひと煮立ちさせて冷ましておく。
 - トマトはさいの目に切り②を1に入れる。
 - 野菜は食べやすい大きさに切る。
 - 素麺を茹でて水気を切り盛り付ける。

病院への手紙 ～病院へのお手紙に関するご回答～

・正面玄関の左手にあるエスカレーターの速度が少し速く感じます。私自身を含めて年配の方の中にはときどきふらついている人も見かけます。事故がないようにしてください。

(回答)

ご指摘ありがとうございます。関係部署で検証・結果、乗降時および乗車中の安全性に最大限配慮すべく、低速化改造工事を実施し、速度を毎分 30 m から毎分 20 m に昨年 12 月に変更いたしました。今後とも施設設備の快適性と安全性の向上に努めてまいります。

獨協医科大学病院 緩和ケアチームについて

- ・＊ 当院では腫瘍センター内に緩和ケアチームを設置しており、
 - ・がんに伴う痛みや身体のだらみ症状などへの対応
 - ・がんに伴うインフォームド・コンセント後のサポート
 - ・精神的なサポート
 - ・ご家族のサポート 等の相談に応じています。

その他詳細につきましては下記窓口までお気軽にご相談ください。

〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林880

獨協医科大学病院 腫瘍センター TEL/FAX : 0282-87-2053 (直通)

(緩和ケアチームにおつなぎいたしますので「緩和ケア」とお伝えください)

問い合わせ時間 平日 9:00~16:00

◆◆ 編集後記 ◆◆

年度が変わって当委員会の委員も大幅に変わりました。

今後みなさまに知っていただきたいこと、有意義な情報をお届けできればと思っております。

よろしく願いいたします。

看護師募集

○当院では看護師を募集しております。

詳細につきましては、下記窓口までお気軽にお問い合わせください。

〒321-0293

栃木県下都賀郡壬生町北小林880

獨協医科大学病院 看護部

受付時間

平日 9:00~16:00

土曜日 9:00~14:00 (第3土除く)

TEL : 0282-87-2395

FAX : 0282-87-2382



獨協医科大学病院だより第39号

〒321-0293

栃木県下都賀郡壬生町大字北小林880番地

TEL 0282-86-1111 (代表) FAX 0282-86-4775

当広報誌は当院ホームページよりご覧いただけます。

獨協医大病院 検索

<http://www.dokkyomed.ac.jp/hosp-m/>

発行年月日 / 平成26年8月18日

編集・発行 / 獨協医科大学病院広報誌委員会

印刷 / 株松井ピ・テ・オ・印刷